

旧南部収集事務所アスベスト調査

報 告 書

2026 年(令和 8 年) 7 月

エヌエス環境株式会社

2. 調査結果

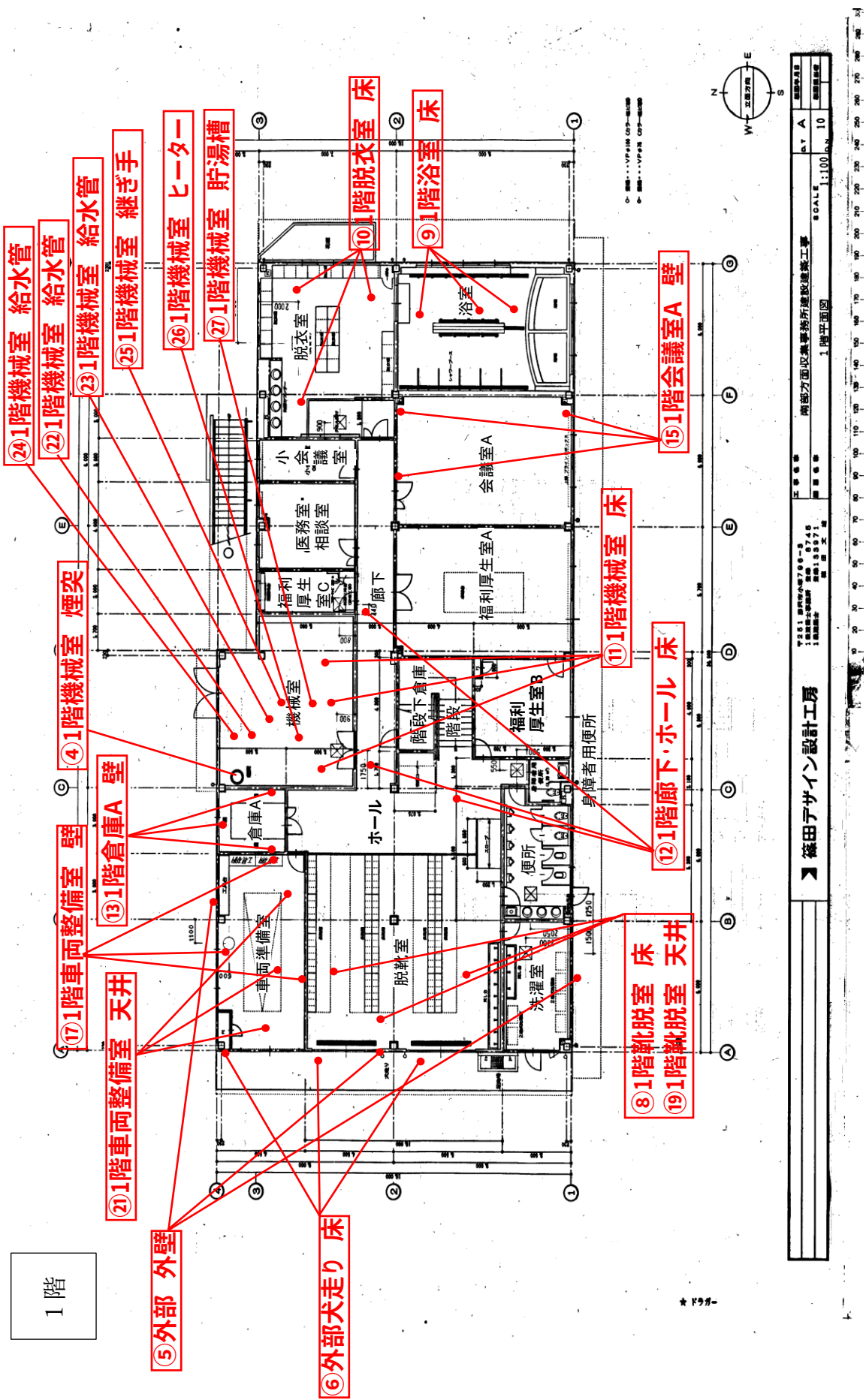
定性分析の結果は、表2に示すとおりであり、27検体中7検体、「外部の外壁、外部ポーチの手摺壁、1階車両整備室の壁、2階男子便所の壁、1階車両整備室の天井、1階機械室のヒーター、1階機械室の貯湯槽」からアスベストが検出された。

それ以外の箇所では採取した試料については、全て「無検出」の判定結果であった。

表2 調査結果

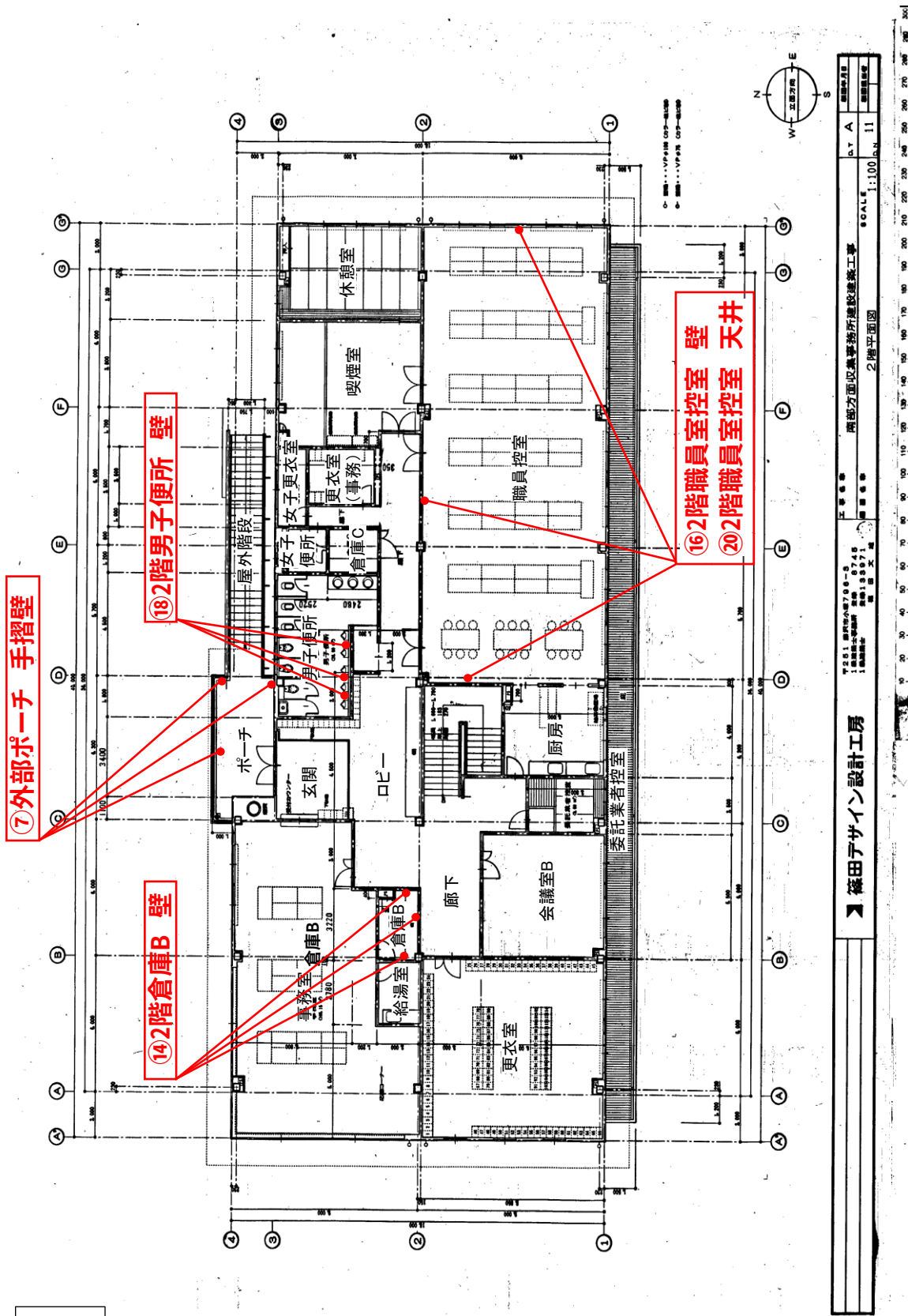
No.	採取場所	形状・材質	定性分析結果
①	外部 屋根	ゴムアスリーフィング	無検出
②	外部 屋根	耐火野地板	無検出
③	外部 屋根	耐酸被覆鋼板	無検出
④	1階 機械室 煙突	芯材付繊維積層ライニング材	無検出
⑤	外部 外壁	吹付タイル	クリソタイル検出
⑥	外部犬走り 床	合成樹脂塗装（ノンスリップ系）	無検出
⑦	外部ポーチ 手摺壁	吹付タイル	クリソタイル検出
⑧	1階脱靴室 床	合成樹脂塗装（ノンスリップ系）	無検出
⑨	1階浴室 床	磁器質タイル+下地モルタル t 40+ 防水層 t 10	無検出
⑩	1階脱衣室 床	長尺ビニルシート t2.8	無検出
⑪	1階機械室 床	防塵塗装	無検出
⑫	1階廊下・ホール 床	長尺ビニルシート t2.5	無検出
⑬	1階倉庫A 壁	石膏ボード t12.5	無検出
⑭	2階倉庫B 壁	石膏ボード t9.5	無検出
⑮	1階会議室A 壁	石膏ボード t12.5+t9.5	無検出
⑯	2階職員室控室 壁	石膏ボード t12.5+t9.5	無検出
⑰	1階車両整備室 壁	吹付タイル	クリソタイル検出
⑱	2階男子便所 壁	陶器質タイル+珪酸カルシウム板 t12	クリソタイル検出
⑲	1階脱靴室 天井	天井用化粧石膏ボード t9.5	無検出
⑳	2階職員控室 天井	天井用化粧石膏ボード t9.5	無検出
㉑	1階車両整備室 天井	フレキシブルボード t4.0	クリソタイル検出
㉒	1階機械室 給水管	保温材(ストレート)	無検出
㉓	1階機械室 給水管	パッキン	無検出
㉔	1階機械室 給水管	保温材(エルボ)	無検出
㉕	1階機械室 継ぎ手	繊維性	無検出
㉖	1階機械室 ヒーター	パッキン	クリソタイル検出
㉗	1階機械室 貯湯槽	パッキン	クリソタイル検出

調査箇所位置図



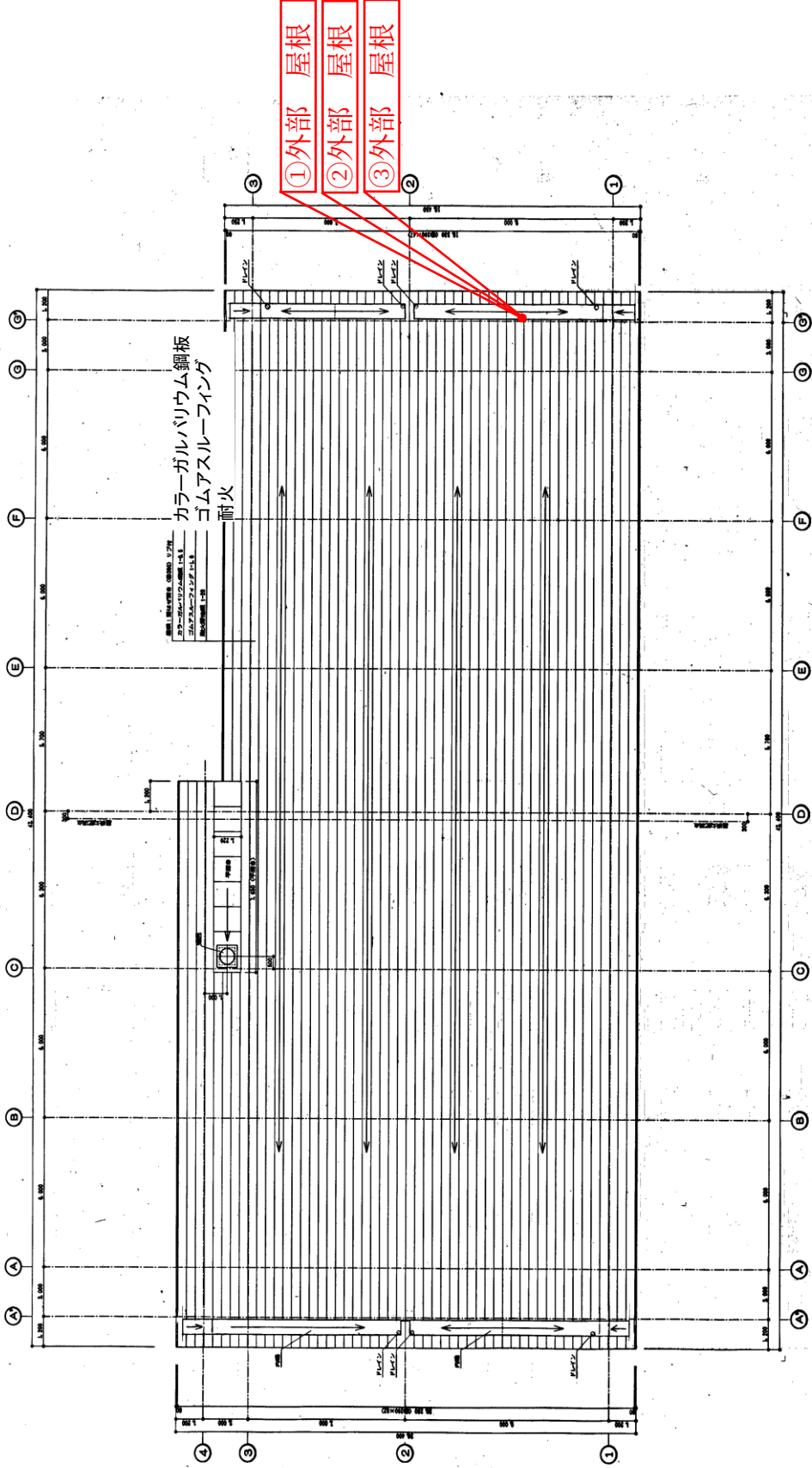
調査箇所位置図 (1/3)

2階



調査箇所位置図 (2/3)

屋根



篠田デザイン設計工房		〒251-8581 静岡県小幡町7番6-3 ：建築設計事務所 電話：33071 ：建築士 建築士 建築士		両部方面収集事務所建設建築工事		図面番号	
図面番号		図面番号		図面番号		図面番号	
A		A		A		A	
12		12		12		12	
1:100		1:100		1:100		1:100	
屋根伏図		屋根伏図		屋根伏図		屋根伏図	

調査箇所位置図 (3/3)

石綿分析結果報告書

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 (株)ニコン ECLIPSE LV100ND (写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃)

検出された石綿種：クリンタイル

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 (株)島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号：11-40

〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町1629-1

TEL (048) 614-8970

代表者氏名 支社長 大竹 保典

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

2. 分析結果

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

備考：

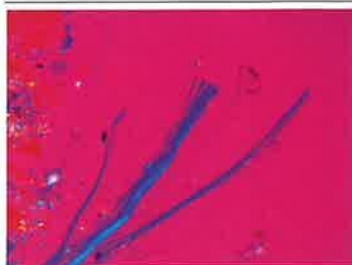
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1～2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 (株)ニコン ECLIPSE LV100ND (写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃)

検出された石綿種：クリソタイル

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 (株)島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号 : 11-40

〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町1629-1

Tel (048) 614-8970

代表者氏名 支社長 大竹 保典

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 (株)ニコン ECLIPSE LV100ND (写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃)

検出された石綿種：クリソタイル

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 (株)島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

藤沢市 殿

作業環境測定機関登録番号 : 11-40

エヌエス環境株式会社 東京支社

〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町1629-1

Tel. (048) 614-8970

代表者氏名 支社長 大竹 保典

貴ご依頼による石綿分析の結果をご報告致します。ただし、本分析の結果は入手した試料の範囲に限定させていただきます。

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

業務件名	旧南部収集事務所アスベスト調査		
建物等の名称	旧南部収集事務所		
試料名称	⑯2階男子便所 壁 陶器質タイル+珪酸カルシウム板t12		
施工年等	平成9年		
採取年月日	2026年5月19日	試料の大きさ	3cm×3cm 3箇所
採取者所属・氏名	エヌエス環境株式会社 遠藤 正裕		
分析日(期間)	2026年5月25日 ~ 2026年6月23日		
分析方法	JIS A 1481-1(定性分析)・アスベスト分析マニュアル(厚生労働省)		
分析者及び資格	吉田 千裕 (公社)日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 区分1 2409合0229号		

2. 分析結果

判定	含有	分析結果	クリソタイル検出
----	----	------	----------

3. 層別結果の詳細

試料調整及び前処理 : ☐ 無し ☒ 灰化 ☒ 酸処理 ☒ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

層 (表層から)	層外観 (材質・性状)	色	層比率 (%)	検出された石綿の種類と推定含有率(%)					
				Chr	Amo	Cro	Tre	Act	Ant
1	塗薬	水色系	3	-	-	-	-	-	-
2	タイル	白色系	20	-	-	-	-	-	-
3	接着剤	黄色系	8	0.1~5	-	-	-	-	-
4	ケイ酸カルシウム板	白色系	69	0.1~5	-	-	-	-	-
5	目地	白色系		-	-	-	-	-	-

使用機器 : 実体顕微鏡 (株)ニコン SMZ745T

非アスベスト繊維 : セルロース、有機繊維

備考 : 3.層別結果の詳細の層5は、試料の側面に位置している目地です。

石綿の種類 : Chr(クリソタイル)、Amo(アモサイト)、Cro(クロシドライト)、Tre(トレモライト)、Act(アクチノライト)、Ant(アンソフィライト)
層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1~2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 ㈱ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：クリソタイル

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 ㈱島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関
環境株式会社
16 埼玉県さいたま市

代表者氏名 支社長 大竹 保典

1

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 (株)ニコン ECLIPSE LV100ND (写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃)

検出された石綿種：クリソタイル

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 (株)島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As: 検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r: 試料を灰化処理した場合の減量率

作業環境測定機関登録番号：11-40

〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町1629-1

TEL (048) 614-8970

代表者氏名 支社長 大竹 保典

1. 業務件名及び試料の詳細(採取・分析履歴等)

2. 分析結果

3. 層別結果の詳細 試料調整及び前処理: ☒ 無し ☐ 灰化 ☐ 酸処理 ☐ 加熱 ☐ 溶媒処理 ☐ 浮遊沈降

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

備考：

層外観および層比率、推定含有率は目視での判断となります。「検出」とは、試料中に1～2本のみ検出されたことを示しています。

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 徕ニコン ECLIPSE LV100ND（写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃）

検出された石綿種：クリソタイル

検出された石綿種：-



浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D = 1.550$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

浸液の屈折率：

$$^{25^{\circ}\text{C}}n_D =$$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 徕島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率

代表者氏名 支社長 大竹 保典

1

4. 偏光顕微鏡による530nmの位相板を挿入したクロスニコルにおける試料の代表観察写真

使用機器：偏光・分散顕微鏡 (株)ニコン ECLIPSE LV100ND (写真倍率：400倍、観察室温：25.1℃)

検出された石綿種：クリソタイル

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25}\text{℃}n_D = 1.550$ 浸液の屈折率：
 $^{25}\text{℃}n_D =$

検出された石綿種：-

検出された石綿種：-

浸液の屈折率：
 $^{25}\text{℃}n_D =$ 浸液の屈折率：
 $^{25}\text{℃}n_D =$

5. X線回折分析法による定量分析結果：実施無し

使用機器：X線回折装置 (株)島津製作所 XRD-6100

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

定量した石綿種：-

No.	M1 (mg)	M2 (mg)	M3 (mg)	As (mg)	r	石綿含有率 (%)	石綿含有率の平均 (%)
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	

M1:1次分析試料の秤量値(mg) M2:定量用2次分析試料の秤量値(mg) M3:定量用3次分析試料の秤量値(mg)

As:検量線から読み取った分析試料中のアスベスト質量(mg) r:試料を灰化処理した場合の減量率